

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等の安全性に配慮されているか	<input type="radio"/>			障がいの程度や状態によって活動室を変えている。1対1の対応が多く生じる。
	2	職員の専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			保育士・児童指導員の他に看護師と作業療法士・介護福祉士が配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			話し合いの機会を多く設けて意見・相談を聞いている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			意向に沿えることは迅速に答えていけうように努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人主体での職員研修会を開き、自己研鑽の場を多くしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		現在利用していない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			月1回以上、振り返りと次月の活動計画について話合っ て決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節や子どもの様子を見ながら変化をつけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			長期休暇と休日(祝日)は、児童発達支援と放課後デイ の動きと活動内容を考える。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			利用児童の個々の状態により、個別と集団活動の配分 を変えている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			日々の朝礼で前日の特記事項や当日の予定を確認・共 有している。児童発達の利用前には、毎回役割分担を含 めた打合せをする。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検 証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見 直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を 行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時、また電話等で下校時刻の確認やその日の状況等の細かい報告を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		相談支援事業所を通しての状況把握をし、訪問看護師や病院のリハビリ担当者に見学等で連携を図っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			以前は、児童クラブとの交流を図っていたが、コロナ禍で途絶えている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の連絡ノートの記載をなるべく細かく、保護者に伝えている。必要に応じ、話し合いの機会を設けている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			特に言葉での表現が出来ない児童については、送迎時等、機会をとらえて対応のヒントを伝えている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍で企画したものの実施できていないが、今後取り組んでいきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりを月1回発行し、翌月の行事予定等の連絡や活動の様子を伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			委員会を作り、法人全体で研修や意識づけを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			